

2023年3月31日

各 位

株式会社 北海道銀行

ほくほくサステナブルファイナンス（グリーンローン型）の
契約締結について

ほくほくフィナンシャルグループの北海道銀行（頭取 兼間 祐二）は、サムティ株式会社（大阪市、代表取締役社長 小川 靖展、以下「サムティ」）との間で「ほくほくサステナブルファイナンス（グリーンローン型）」※1の契約を締結しましたのでお知らせいたします。

※1 [2021年9月16日付「ほくほくサステナブルファイナンスの取扱開始について」参照](#)

記

1. グリーンローンについて

国内外のグリーンプロジェクトに要する資金を調達する際に用いられる融資であり、資金使途がグリーンプロジェクトの充当に限定されるほか、資金の追跡管理や融資実行後のレポートイングを通じ、透明性が確保される等の特徴を有しております。

2. 本件の概要

借入人	サムティ株式会社
実行日	2023年3月31日（金）
資金使途	S-RESIDENCE琴似駅前プロジェクトの土地購入資金および建物建設資金
組成金額	380百万円
貸付人	北海道銀行

サムティが建設したレジデンス「S-RESIDENCE 琴似駅前」は、2022年12月にBELS※2認証4つ星（BEI値0.81）を取得しており、高い省エネ性能（BEI値0.85以下）および高い環境改善効果があることが認められております。

サムティは、社会情勢の変化をとらえ、エネルギーや資源に配慮し、“人と自然の共生”を意識した不動産の開発やサービスの提供に努めることを宣言しております。多様化する社会的要請やテナントニーズに即応し、経済性や収益性のみならず、エネルギーや環境等に配慮した物件を開発・供給し、BELS等環境認証の取得を通じて、持続可能な社会の構築に貢献しております。

当行は、本件を通じてサムティのサステナビリティ経営に対する取り組みを金融面から支援してまいります。

※2 BELSとは、建築物省エネルギー性能表示制度の英語名称（Building-Housing Energy-efficiency Labeling System）の頭文字をとったものであり、建築物の省エネ性能を第三者評価機関が評価し認定する制度です。評価結果は星の数で表され、BEI（Building Energy Index）によって1つから5つにランク分けされます。

なお、本件は、ローン・マーケット協会（LMA）「グリーンローン原則2021」および環境省「グリーンローンおよびサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン2022年版」との適合性について、第三者評価機関である株式会社日本格付研究所より、評価レポートを取得しております。

3. 該当するSDGsの目標



SDGsは Sustainable Development Goals の略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

北海道銀行 コンサルティング 営業部	山内 TEL 011-233-1069
広報CSR室	小山 TEL 011-233-1005